

# PayPay投信 NYダウインデックス

## ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限です。ただし、元本金額が10億円を下回った場合などはファンドを終了（繰上償還）させる場合があります。	
運用方針	この投資信託は、米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動 <sup>※</sup> する投資成果を目指して運用を行ないます。 ※この投資信託において、連動対象とする株価指数はダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）とします。	
主要運用対象	PayPay投信 NYダウインデックス	米国平均株価インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」という場合があります。）受益証券を中心に投資します。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組入制限	PayPay投信 NYダウインデックス	①マザーファンドへの投資割合には、制限を設けません。 ②株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ③外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ④デリバティブの使用（マザーファンドにおける使用を含みます。）は、ヘッジ目的に限定しません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	①毎決算期に収益の分配を行なう方針です。ただし、基準価額の水準や市場動向等を勘案して収益の分配を行なわない場合もあります。 ②分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ③信託財産に留保した収益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行ないます。	

## 運用報告書（全体版）

### 第2期

（2023年3月6日決算）

## 受益者のみなさまへ

平素は「PayPay投信 NYダウインデックス」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび第2期決算を行ないましたので、期中の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## PayPayアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地

サポートダイヤル

0120-580446

（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

<https://www.paypay-am.co.jp>

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価 (配当込み、円ベース ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	収益分配金 (課税前)	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
(設定日) 2021年3月8日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	% —	% —	百万円 1
1期 (2022年3月7日)	11,169	0	11.7	9,141,801	15.4	98.0	1.5	—	534
2期 (2023年3月6日)	13,246	0	18.6	10,961,437	19.9	97.2	2.3	—	615

\* 基準価額の騰落率は収益分配金（課税前）込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は、買建比率－売建比率。

\* 設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価 (配当込み円ベース) (ベンチマーク)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券比率
	騰 落 率		騰 落 率				
(期 首) 2022年 3月 7日	円	%		%	%	%	%
	11,169	—	9,141,801	—	98.0	1.5	—
3月末	12,459	11.5	10,206,606	11.6	97.9	1.7	—
4月末	12,402	11.0	10,167,265	11.2	97.7	2.1	—
5月末	12,336	10.4	10,113,805	10.6	97.6	2.0	—
6月末	12,248	9.7	10,092,405	10.4	97.8	1.9	—
7月末	12,662	13.4	10,430,325	14.1	97.6	2.0	—
8月末	12,761	14.3	10,522,631	15.1	97.4	2.0	—
9月末	12,270	9.9	10,125,448	10.8	97.9	2.0	—
10月末	14,127	26.5	11,668,270	27.6	97.6	2.0	—
11月末	13,656	22.3	11,284,605	23.4	97.9	2.0	—
12月末	12,828	14.9	10,603,447	16.0	97.6	2.1	—
2023年 1月 末	12,809	14.7	10,590,836	15.9	97.7	2.0	—
2月 末	13,077	17.1	10,819,742	18.4	97.7	2.0	—
(期 末) 2023年 3月 6日	13,246	18.6	10,961,437	19.9	97.2	2.3	—

\*期末基準価額は収益分配金（課税前）込み。騰落率は期首比。

\*当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

※ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）は、原則として基準価額計算日前日付のダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、米ドルベース）をもとに、基準価額計算日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて円ベースに換算したものです。

●「ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価」について

ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスがPayPayアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's<sup>®</sup>およびS&Pは、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。PayPayアセットマネジメント株式会社の商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

## ■当期の運用実績

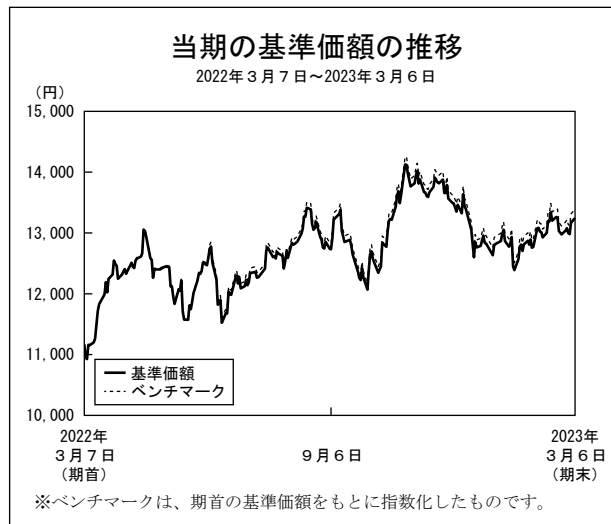
### 〈基準価額の動き〉

当期末の基準価額は、13,246円となり、前期末比18.6%の上昇となりました。

### 〈基準価額の変動要因〉

米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なった結果、ベンチマークが上昇したことなどから基準価額は上昇しました。詳しくは〈市場〉をご参照ください。

※当ファンドにおいて、連動対象とする株価指数（「ベンチマーク」という場合があります。）はダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価（配当込み、円ベース）とします。



### 〈収益分配金〉

収益分配金（1万口当たり、課税前、以下同じ）については、基準価額の水準や分配原資の積み上がり状況等を勘案し、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかつた利益につきましては、信託財産内に留保し元本部分と同一の運用を行ないます。

なお、分配原資の内訳は以下の通りです。

## ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第2期	
	2022年3月8日 ～2023年3月6日	
当期分配金(税込み)	-円	
(対基準価額比率)	-%	
当期の収益	-円	
当期の収益以外	-円	
翌期繰越分配対象額	3,246円	

\* 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（評価益を含む）」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

\* 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

\* 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 〈市況〉

欧米によるロシア制裁が重石となり期初の米国株式市場は下値を試す展開となりましたが、ロシアとウクライナの停戦交渉に対する期待などを受けて2022年3月半ば以降は上昇しました。その後は、米国の金融政策などに一喜一憂する方向感のない展開となりました。米連邦準備理事会（FRB）の金融引締めに対する警戒感が和らいだ10月から11月にかけては値を戻す局面も見られました。また、主要企業の自社株買いやコスト削減策の発表なども下値を支えました。しかし、インフレ抑制を目的にFRBが2022年3月から利上げを継続したことなどが足枷となり、当期中の米国株式市場は上値が重い展開となりました。また、為替相場は日米金利差の拡大などを背景に円安ドル高基調で推移しました。

## ■当期の運用経過

### 〈PayPay投信 NYダウインデックス〉

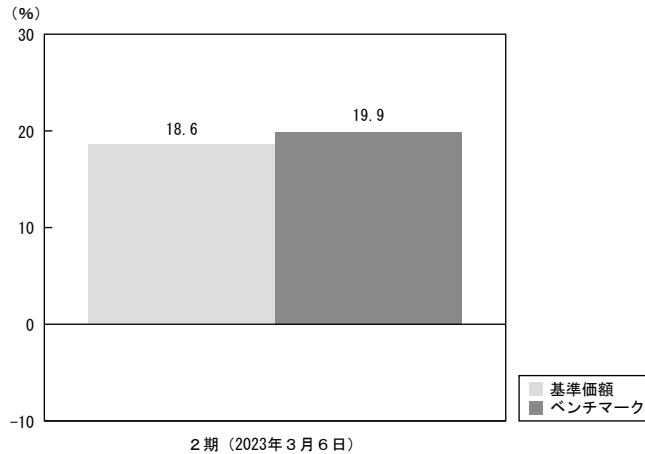
当ファンドは、米国平均株価インデックスマザーファンド（以下、「マザーファンド」という場合があります。）受益証券を中心に投資を行なうことを基本としています。マザーファンドにおいては、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なうことを基本としています。なお、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用する場合があります。

当ファンドは、運用の基本方針に則り、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

### 〈米国平均株価インデックスマザーファンド〉

当期も、運用の基本方針に則り、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないました。また、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、株価指数先物取引を利用することにより、期を通じて実質的な株式組入比率（上場投資信託証券や株価指数先物を含めた組入比率をいいます。）を概ね100%で推移させました。

## ■ベンチマークとの差異について



当期の当ファンドの基準価額の騰落率は+18.6%、ベンチマークの騰落率は+19.9%となりました。信託報酬やその他費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がマイナス要因となりました。また、保有有価証券等（株価指数先物を含みます。）とベンチマークとの騰落率の差異もかい離要因としてあげられます。

## ■今後の運用方針

### 〈PayPay投信 NYダウインデックス〉

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資し、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないます。

### 〈米国平均株価インデックスマザーファンド〉

今後も米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なってまいります。なお、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

※上記は作成日時点の見通しであり、今後予告なしに変更することがあります。また市場の変動等により方針通りの運用が行なわれない場合があります。

## ■ 1 万口 (元本10,000円) 当たりの費用の明細

項 目	第 2 期		項 目 の 概 要
	(2022. 3. 8 ~ 2023. 3. 6)		
	金 額	比 率	
信託報酬	25円	0.197%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率。期中の平均基準価額（月末値の平均値）は12,802円です。
（投信会社）	(11)	(0.088)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(11)	(0.088)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0.107	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(13)	(0.102)	
（先物・オプション）	(1)	(0.006)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数。有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.001)	
その他費用	18	0.143	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.034)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.018)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（法定開示に係る費用）	(12)	(0.091)	印刷会社等に支払う目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付等に係る費用
合 計	57	0.448	

\* 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

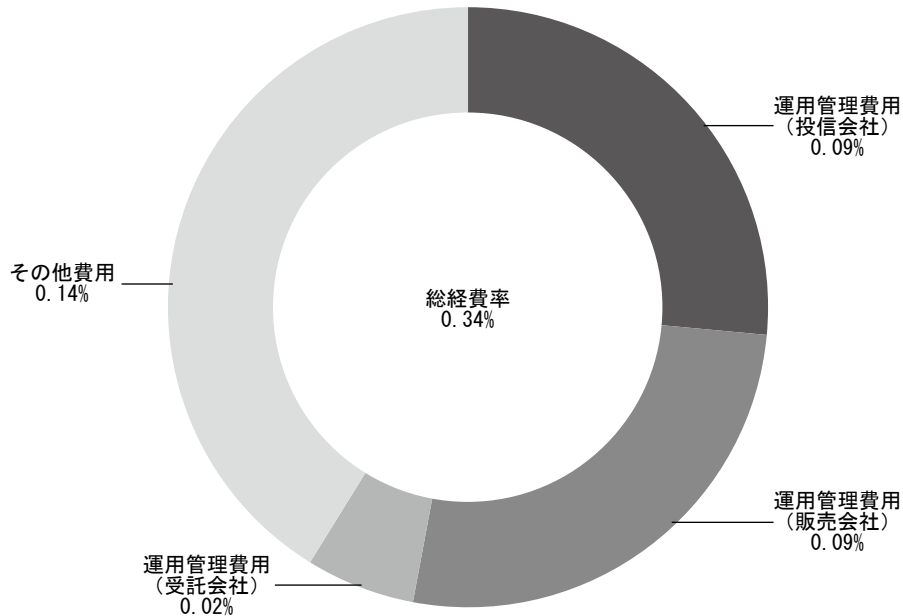
\* 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.34%です。



\*費用は、1万口当たりの費用の明細において用いた簡便法により算出したものです。

\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 売買及び取引の状況 (2022年3月8日から2023年3月6日まで)

### (1) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国平均株価インデックスマザーファンド	268,434	375,700	282,288	393,500

\* 単位未満は切捨て。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	PayPay投信 NYダウインデックス	米国平均株価インデックスマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	－千円	4,442,720千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	－千円	2,778,709千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	－	1.59

\* 期中の株式売買金額は、受渡し代金。

\* 期中の平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額の単純平均。

\* 単位未満は切捨て。

\* ー印は該当なし。

## ■ 利害関係人との取引状況 (自2022年3月8日 至2023年3月6日)

### 〈PayPay投信 NYダウインデックス〉

期中における利害関係人との取引はありません。

### 〈米国平均株価インデックスマザーファンド〉

期中における利害関係人との取引はありません。

\* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 －	百万円 －	百万円 1	当初設定時における取得

\* 単位未満は切捨て。

## ■組入資産の明細 (2023年3月6日現在)

### (1) 親投資信託残高

項 目	期 首 (前 期 末)		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
米国平均株価インデックスマザーファンド	千口 425,454	千円 532,414	千口 411,600	千円 613,161

\*単位未満は切捨て。

\*米国平均株価インデックスマザーファンド合計の受益権口数は1,884,411千口です。

## ■投資信託財産の構成 (2023年3月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国平均株価インデックスマザーファンド	千円 613,161	% 99.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,968	0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	617,129	100.0

\*評価額の単位未満は切捨て。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月6日における邦貨換算レートは1米ドル=135.92円です。

\*米国平均株価インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(2,797,560千円)の投資信託財産総額(2,807,658千円)に対する比率は、99.6%です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月6日)現在

項 目	当 期 末
	円
(A)資 産	617,129,139
コール・ローン等	3,967,291
米国平均株価インデックスマザー ファンド（評価額）	613,161,848
(B)負 債	1,486,560
未払解約金	613,321
未払信託報酬	577,337
未払利息	2
その他未払費用	295,900
(C)純資産総額（A－B）	615,642,579
元 本	464,771,364
次期繰越損益金	150,871,215
(D)受 益 権 総 口 数	464,771,364口
1万口当たり基準価額（C/D）	13,246円

## ■損益の状況

(自2022年3月8日 至2023年3月6日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	△1,395
受 取 利 息	28
支 払 利 息	△1,423
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	46,677,465
売 買 益	86,093,423
売 買 損	△39,415,958
(C)信 託 報 酬 等	△1,648,812
(D)当 期 損 益 金（A＋B＋C）	45,027,258
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△862,306
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	106,706,263
（ 配 当 等 相 当 額 ）	(3,944,958)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(102,761,305)
(G)計（D＋E＋F）	150,871,215
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金（G＋H）	150,871,215
追 加 信 託 差 損 益 金	106,706,263
（ 配 当 等 相 当 額 ）	(5,030,784)
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	(101,675,479)
分 配 準 備 積 立 金	44,164,952

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注記事項)

・ 期首元本額	478,449,214円
・ 期中追加設定元本額	489,008,388円
・ 期中一部解約元本額	502,686,238円

## ■収益分配金のお知らせ

当期の収益分配は、見送らせていただきました。

# 米国平均株価インデックスマザーファンド 運用報告書

第3期（決算日 2023年1月30日）

（計算期間：2022年2月1日～2023年1月30日）

「米国平均株価インデックスマザーファンド」の第3期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限です。
運用方針	この投資信託は、米国の株式市場全体（特定の株価指数を含みます。以下、同じ。）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

**PayPayアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地  
<https://www.paypay-am.co.jp>

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ダウ・ジョーンズ工業株30種		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券比率	純資産総額
	円	%	平均株価 (配当込み,円ベース)	騰落率				
(設定日) 2020年1月30日	10,000	—	7,086,779	—	—	—	—	百万円 0.99
1期(2021年2月1日)	9,999	△0.0	7,265,136	2.5	99.9	—	—	4,489
2期(2022年1月31日)	12,939	29.4	9,451,107	30.1	98.1	1.9	—	4,153
3期(2023年1月30日)	14,472	11.8	10,643,368	12.6	97.7	2.5	—	2,745

\*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

\*設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ダウ・ジョーンズ工業株30種		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券比率
	円	%	平均株価 (配当込み,円ベース)	騰落率			
(期首) 2022年1月31日	12,939	—	9,451,107	—	98.1	1.9	—
2月末	12,729	△1.6	9,298,484	△1.6	98.8	1.5	—
3月末	13,967	7.9	10,206,606	8.0	98.2	1.7	—
4月末	13,907	7.5	10,167,265	7.6	98.0	2.1	—
5月末	13,836	6.9	10,113,805	7.0	97.9	2.0	—
6月末	13,740	6.2	10,092,405	6.8	98.0	1.9	—
7月末	14,208	9.8	10,430,325	10.4	98.1	2.0	—
8月末	14,323	10.7	10,522,631	11.3	97.8	2.0	—
9月末	13,777	6.5	10,125,448	7.1	98.1	2.0	—
10月末	15,872	22.7	11,668,270	23.5	97.9	2.0	—
11月末	15,346	18.6	11,284,605	19.4	98.0	2.0	—
12月末	14,417	11.4	10,603,447	12.2	97.9	2.1	—
(期末) 2023年1月30日	14,472	11.8	10,643,368	12.6	97.7	2.5	—

\*騰落率は期首比。

\*株式先物比率は、買建比率－売建比率。

※ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価(配当込み、円ベース)は、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価(配当込み、米ドルベース)をもとに、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて円ベースに換算したものです。

●「ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価」について  
 ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価は、S&P Globalの一部であるS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスがPayPayアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's<sup>®</sup>およびS&P<sup>®</sup>は、S&P Globalの一部であるStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。PayPayアセットマネジメント株式会社の商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



### ■当期の運用経過

当ファンドは、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なうことを基本としています。なお、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用する場合があります。

当期も、運用の基本方針に則り、米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないました。また、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、株価指数先物取引を利用することにより、期を通じて実質的な株式組入比率（上場投資信託証券や株価指数先物を含めた組入比率をいいます。）を概ね100%で推移させました。

### ■ベンチマークとの差異について

当期の当ファンドの基準価額の騰落率は+11.8%、ベンチマークの騰落率は+12.6%となりました。有価証券売買時の売買委託手数料等がマイナス要因となりました。また、保有有価証券等（株価指数先物を含みます。）とベンチマークとの騰落率の差異もかい離要因としてあげられます。

### ■今後の運用方針

今後も米国の金融商品取引所に上場されている株式のうち米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を主要投資対象とし、米国の株式市場全体に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なってまいります。なお、米国の代表的な株価指数に採用されている銘柄を一括で売買できない場合等においては、株式への投資に代えて、上場投資信託証券や株価指数先物取引を利用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

※上記は作成日時点のものであり、今後予告なしに変更することがあります。また市場の変動等により方針通りの運用が行なわれない場合があります。



## ■ 1 万 口 (元 本 10, 000 円) 当 た り の 費 用 の 明 細

項 目	第 3 期		項 目 の 概 要
	(2022. 2. 1 ~ 2023. 1. 30)		
	金 額	比 率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	13円 (12) (1)	0. 091% (0. 086) (0. 005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0. 001 (0. 001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数。有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	4 (4)	0. 030 (0. 030)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	17	0. 122	期中の平均基準価額（月末値の平均値）は14, 088円です。

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売 買 及 び 取 引 の 状 況 (2022年2月1日から2023年1月30日まで)

## (1) 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
アメリカ	607	千米ドル 9, 633	1, 417	千米ドル 24, 036

\* 金額は受渡し代金。

\* 単位未満は切捨て。

## (2) 先物取引の銘柄別取引状況

銘 柄 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引 NYダウ先物	百万円 2, 015	百万円 1, 978	百万円 -	百万円 -

\* 単位未満は切捨て。

\* 期中の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

\* -印は該当なし。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,420,530千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,903,317千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	1.52

\*期中の株式売買金額は、受渡し代金。

\*期中の平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額の単純平均。

\*単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況（自2022年2月1日 至2023年1月30日）

期中における利害関係人との取引はありません。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2023年1月30日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
APPLE INC	67	40	583	75,947	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMGEN INC	67	40	1,014	132,009	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN EXPRESS CO	67	40	689	89,677	各種金融
BOEING CO/THE	67	40	844	109,901	資本財
CATERPILLAR INC	67	40	1,058	137,677	資本財
SALESFORCE INC	67	40	658	85,622	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC	67	40	194	25,246	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHEVRON CORP	67	40	717	93,392	エネルギー
WALT DISNEY CO/THE	67	40	438	57,008	メディア・娯楽
DOW INC	67	40	235	30,690	素材
GOLDMAN SACHS GROUP INC	67	40	1,414	184,079	各種金融
HOME DEPOT INC	67	40	1,266	164,818	小売
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	67	40	832	108,319	資本財
INTL BUSINESS MACHINES CORP	67	40	537	69,941	ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	67	40	112	14,655	半導体・半導体製造装置
JOHNSON & JOHNSON	67	40	672	87,553	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	67	40	561	73,028	銀行
COCA-COLA CO/THE	67	40	241	31,481	食品・飲料・タバコ
MCDONALDS CORP	67	40	1,089	141,799	消費者サービス
3M CO	67	40	461	59,980	資本財
MERCK & CO. INC.	67	40	421	54,843	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	67	40	992	129,152	ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B	67	40	510	66,371	耐久消費財・アパレル
PROCTER & GAMBLE CO/THE	67	40	562	73,158	家庭用品・パーソナル用品
TRAVELERS COS INC/THE	67	40	755	98,238	保険
UNITEDHEALTH GROUP INC	67	40	1,944	252,959	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	67	40	925	120,450	ソフトウェア・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	67	40	162	21,150	電気通信サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	67	40	148	19,344	食品・生活必需品小売り
WAL-MART STORES INC	67	40	573	74,579	食品・生活必需品小売り
合計	株数、金額 2,010	1,200	20,621	2,683,081	
	銘柄数<比率>	30	—	<97.7%>	

\* 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

\* < > は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末		
	買建額	売建額	評価損益
外国	百万円	百万円	百万円
株式先物取引 NYダウ先物	68	—	1

\* 単位未満は切捨て。

\* 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 一印は組入れなし。

■投資信託財産の構成 (2023年1月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	2,683,081	97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	62,768	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,745,849	100.0

\*評価額の単位未満は切捨て。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月30日における邦貨換算レートは1米ドル=130.11円です。

\*外貨建資産 (2,734,370千円) の投資信託財産総額に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月30日)現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,753,655,349 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	12,795,375
株 式 ( 評 価 額 )	2,683,081,580
未 収 入 金	9,252,562
未 収 配 当 金	2,007,451
差 入 委 託 証 拠 金	46,518,381
(B)負 債	7,805,872
未 払 金	7,805,862
未 払 利 息	10
(C)純 資 産 総 額 ( A - B )	2,745,849,477
元 本	1,897,350,795
次 期 繰 越 損 益 金	848,498,682
(D)受 益 権 総 口 数	1,897,350,795口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 ( C / D )	14,472円

■損益の状況

(自2022年2月1日 至2023年1月30日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	56,062,307 円
受 取 配 当 金	55,418,004
受 取 利 息	81
そ の 他 収 益 金	652,849
支 払 利 息	△8,627
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	416,399,272
売 買 益	713,436,391
売 買 損	△297,037,119
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	△54,617,966
取 引 益	15,431,762
取 引 損	△70,049,728
(D)そ の 他 費 用 等	△925,091
(E)当 期 損 益 金 ( A + B + C + D )	416,918,522
(F)前 期 繰 越 損 益 金	943,312,801
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	499,557,257
(H)解 約 差 損 益 金	△1,011,289,898
(I)計 ( E + F + G + H )	848,498,682
次 期 繰 越 損 益 金 ( I )	848,498,682

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注記事項)

・期首元本額	3,210,118,154円
・期中追加設定元本額	1,262,742,743円
・期中一部解約元本額	2,575,510,102円

※期末における元本の内訳

PayPay投信 NYダウインデックス	394,216,661円
米国平均株価インデックスファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家私募)	1,503,134,134円